

# 日独研究交流セミナー

## 変わりゆく社会と学校供給の オルタナティブ

少子化や市場主義の広がりなどの社会変化の中で学校供給の在り方も変わりつつあります。学校供給におけるオルタナティブの課題と可能性について日独の研究交流を行います。

日時：2024年2月28日（水）午前10時～12時

場所：東北大学文科系総合研究棟（教育学研究科）  
306教室

言語：言語：英語・日本語（同時通訳つき）

同時通訳を利用したい方は、イヤホンおよびZoomの使えるPCまたはスマートフォンをご持参ください。

プログラム：

稲垣悟（東北大学大学院教育学研究科 博士課程前期 院生）

「保護者とその子どもはいかにして学校にアクセスし、ニーズを充足しているのか：日本の小規模特認校を事例として」

リタ・ニコライ（アウクスブルク大学 比較教育学 教授）

「ドイツにおける私立学校の動向：社会的分離の原動力としての私立学校」

共催

・東北大学大学院教育学研究科先端教育研究実践センター

・JSPS科学研究費補助金基盤研究（C）「過疎地域の義務教育段階における私立学校拡大の日独比較を通じた公教育概念の再検討（課題番号23K02129）」

（研究代表者：井本佳宏）

問い合わせ：井本佳宏（imoto@tohoku.ac.jp）